



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス  
コード番号 3371 URL <http://www.softcreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 村上 成二

TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,800	2.9	294	4.8	342	13.1	278	39.5
27年3月期第1四半期	2,722	7.6	281	14.8	303	15.9	199	102.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 225百万円 (△0.6%) 27年3月期第1四半期 227百万円 (112.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	20.62	19.58
27年3月期第1四半期	14.84	14.12

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	9,455	6,886	70.4	492.69
27年3月期	10,029	6,805	65.5	486.45

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,654百万円 27年3月期 6,570百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	5,714	△1.7	675	1.1	705	0.5	464	0.1	34.39
通期	12,060	1.0	1,485	1.3	1,540	1.0	960	2.0	71.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細については、決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	13,775,139 株	27年3月期	13,775,139 株
28年3月期1Q	268,392 株	27年3月期	268,392 株
28年3月期1Q	13,506,747 株	27年3月期1Q	13,453,931 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国の経済減速不安やギリシャ債務問題などの懸念もあり先行き不透明であるものの、雇用情勢の改善、個人消費に持ち直しの兆しが見られたことや、政府の打ち出した経済政策及び金融政策による円安・株高が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが属するIT業界は、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大しております。また、企業の相次ぐ情報漏えい事件の影響によりセキュリティへのIT投資意欲の高まりや、クラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要が拡大するなど、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「ecbeing」を活用したECソリューション事業の業績拡大及びセキュリティビジネスや当社独自のサービスである「SCクラウド」の拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は28億円（前年同期比2.9%増）、営業利益は2億94百万円（同4.8%増）、経常利益は3億42百万円（同13.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億78百万円（同39.5%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

## (資産の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は94億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億74百万円の減少となりました。これは、主に有価証券が10億76百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が6億21百万円、現金及び預金が4億17百万円、投資有価証券が7億5百万円減少したこと等によるものであります。

## (負債の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は25億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億55百万円の減少となりました。これは、主に買掛金が3億39百万円、未払法人税等が2億83百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産の変動について)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は68億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が1億43百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、平成27年5月8日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,537,321	3,119,836
受取手形及び売掛金	2,219,534	1,598,228
電子記録債権	9,279	29,117
有価証券	446,256	1,522,625
商品	130,461	108,235
未成業務支出金	117,640	189,024
その他	365,040	385,584
貸倒引当金	△434	△450
流動資産合計	6,825,098	6,952,202
固定資産		
有形固定資産	237,490	250,281
無形固定資産	375,285	362,571
投資その他の資産		
投資有価証券	2,167,378	1,461,452
その他	436,495	441,101
貸倒引当金	△12,486	△12,486
投資その他の資産合計	2,591,387	1,890,067
固定資産合計	3,204,164	2,502,920
資産合計	10,029,262	9,455,123
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,063,930	724,606
未払法人税等	318,726	35,251
賞与引当金	266,318	137,329
工事損失引当金	3,203	—
その他	885,585	1,029,871
流動負債合計	2,537,764	1,927,059
固定負債		
役員退職慰労引当金	175,842	165,767
退職給付に係る負債	449,579	444,043
その他	61,005	31,598
固定負債合計	686,428	641,409
負債合計	3,224,193	2,568,468
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	936,698	936,698
利益剰余金	4,887,856	5,031,240
自己株式	△218,371	△218,371
株主資本合計	6,460,284	6,603,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,483	183,149
退職給付に係る調整累計額	△141,434	△132,189
その他の包括利益累計額合計	110,049	50,960
新株予約権	64,600	71,590
非支配株主持分	170,135	160,436
純資産合計	6,805,069	6,886,655
負債純資産合計	10,029,262	9,455,123

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,722,023	2,800,055
売上原価	1,893,693	1,917,055
売上総利益	828,330	882,999
販売費及び一般管理費	547,137	588,381
営業利益	281,193	294,617
営業外収益		
受取利息	6,315	8,109
受取配当金	2,923	9,421
為替差益	—	7,629
持分法による投資利益	9,801	20,738
その他	3,373	2,377
営業外収益合計	22,413	48,276
営業外費用		
為替差損	272	—
その他	271	150
営業外費用合計	544	150
経常利益	303,062	342,744
特別利益		
投資有価証券売却益	—	143,980
特別利益合計	—	143,980
特別損失		
投資有価証券売却損	3,171	8,583
特別退職金	—	31,017
和解金	—	45,000
特別損失合計	3,171	84,600
税金等調整前四半期純利益	299,891	402,123
法人税、住民税及び事業税	22,729	62,988
法人税等調整額	71,390	54,337
法人税等合計	94,119	117,326
四半期純利益	205,771	284,797
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,174	6,346
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,596	278,450

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	205,771	284,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,487	△68,333
退職給付に係る調整額	10,862	9,399
その他の包括利益合計	21,350	△58,933
四半期包括利益	227,121	225,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,813	219,361
非支配株主に係る四半期包括利益	4,307	6,501



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,245,034	562,804	914,184	2,722,023	—	2,722,023
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,029	8,127	28,019	37,176	△37,176	—
計	1,246,064	570,932	942,203	2,759,200	△37,176	2,722,023
セグメント利益	245,439	196,749	15,033	457,221	△154,159	303,062

(注) 1 セグメント利益の調整額△154,159千円は、セグメント間取引21,569千円、その他調整額△17,300千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△158,428千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,310,062	613,219	876,773	2,800,055	—	2,800,055
セグメント間の内部 売上高又は振替高	375	10,704	44,933	56,013	△56,013	—
計	1,310,437	623,923	921,706	2,856,068	△56,013	2,800,055
セグメント利益	303,559	199,130	6,079	508,769	△166,024	342,744

(注) 1 セグメント利益の調整額△166,024千円は、セグメント間取引30,895千円、その他調整額△17,630千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△179,290千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。